



今週は「いじめを考える週間」でした。



「いじめ」については、「すべての生徒に関係する問題」であり、どの学校現場においても「いじめはどの生徒にも起こりうる」ということを念頭に、組織的に対応すべきものです。

例えば、本校では、今回の「いじめを考える週間」にあたって、先週の時点でアンケートをとった上で、教育相談を実施したところです。いじめと考えられる案件があった場合には、面談で丁寧に聴き取った上で、組織で対応するという流れです(もちろん、緊急性の高い事案であれば、よりスピーディーに対応します)。これらの動きは、「いじめ防止対策推進法」に基づくものです。

また、事後対応と同様に未然防止への取組みも大切です。そこで、本校では、今週の朝活用の時間帯に5回シリーズの読み物を配布しました。著作権の都合上掲載できませんが、例えば、内容はこんな感じです。

私たちは3人グループ。でもミサトの無神経ぶりにはうんざりしていた。

「ねえ ミサトと距離をおかない？」 「うん 私もそう考えていた」

これはいじめじゃないよ ミサトが悪いんだもん……

1回読み切りの短いマンガなのですが、登場人物の言動から、何かしら思い当たる節があるような……そういう気分にさせられるストーリーです。興味のある方はお子さんに尋ねてみてはいかがでしょうか？ 一方的に教職員が「いじめはダメ」と伝える指導ではなく、生徒自らが考える時間を設けることによって、**当事者意識の育成**につながればと考えます。

いじめの定義

「児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等、当該児童生徒と一定の人的関係にある他の児童生徒が行う心理的、又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものも含む。）であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの。」

文化祭、何すっかねえー？ 10日(水)のLHRの様子です



今年の文化祭テーマは「**Power of unity -123人の軌跡-**」です。**10/25(土)**に開催します。まだ構想段階ですが、人を楽しませる楽しみ、喜ばせる喜びを体験してほしいです。

インスタ、FBもご覧ください。串木野高校、頑張っています！（文責 立森）